

**【地域観光産業の課題解決】**

鎌倉市観光協会では、観光客のみなさまが円滑に安心して観光を楽しめる環境づくりを進めており、その一つの方策として、インバウンド対応も兼ねた観光アプリを制作いたしました。観光アプリから収集した情報を元に、観光客の分散化・平準化や市内への回遊誘導による混雑緩和と観光の質の向上を図ってまいります。

また、鎌倉市を中心とする地域には、観光資源である豊かな自然や社寺、商業施設等が、各公共交通機関から広く分散して立地しています。マイレージアプリ「いざマイル鎌倉」の活用により、これらの観光資源の魅力を観光客や観光を予定している方に広くお伝えするとともに、徒歩による広域な市内散策を動機付けることで、地域全体の活性化を目指します。

**【健康へのアプローチ】**

全国的に、平均寿命の延伸に加えて健康寿命（自立した生活が可能な期間）の延伸が課題となる中、三浦半島の4市1町の市長・町長で構成する三浦半島サミットは「未病を治す半島宣言」を採択し、三浦半島地域における健康寿命の延伸と生活の質の向上を推進しています。

マイレージアプリ「いざマイル鎌倉」は、観光客の徒歩による移動距離や訪れた観光地（スポット）等のアクティビティログを残すことができるため、利用者の活動量計としての機能を持っており、個人の健康管理への活用が期待されています。

観光アプリの開発を担うHDPは、医療ビッグデータを活用した健康維持・改善のためのヘルスケアサービス「Pep Up（ペップアップ）」を健康保険組合や企業向けに開発・提供の実績があり、観光客等のアプリ利用者の健康に資する機能の構築に、蓄積した技術を応用しています。

**【HDP 概要】**

商号 : ヘルスデータ・プラットフォーム株式会社  
代表者 : 代表取締役 CEO 宮原 禎  
所在地 : 〒105-0012 東京都港区芝大門 2-5-5 11F  
設立 : 2014年10月  
事業内容 : ヘルスデータの統計解析・モデリング  
健康リスク指標の提供  
健康アクションプラットフォーム事業  
URL : <https://healthdataplatfrom.co.jp/>